

令和3年度 事業報告書

特定非営利活動法人全国ストップ・ザ・ロコモ協議会

1 事業の成果

令和3年度は、前年度と同じ事業方針に基づき、各事業を実施する予定であったが、引き続き、COVID-19（新型コロナウイルス）感染拡大に伴う政府の緊急事態宣言の発出等の影響を受け、計画した事業の多くが変更又は延期を余儀なくされた。

(1) 市民公開講座（ロコモキャラバン）

ア. 各都道府県における「骨と関節の日」の行事の一環として実施し、本年度はSLOCと福井県臨床整形外科医会との共催で、令和3年10月に福井県福井市で開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を延期した。

イ. 市民の健康増進のための関心を高める目的で診療科の枠を超えた市民公開講座を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を延期した。

(2) ロコモコーディネーター資格取得研修会

ロコモコーディネーター資格取得研修会は、北海道札幌市、神奈川県横浜市、愛媛県松山市の3か所で計画したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により現地開催ではなく、オンラインのウェブ形式で開催した。

令和3年11月21日に北海道札幌市・神奈川県横浜市を中心として全国から受講者を募り、第17回資格取得研修会を開催した。

(3) 子どもロコモの啓発予防活動

ア. 子どもロコモ啓発予防活動の一環として、平成30年度に「子どもロコモ読本」を制作し、全国の整形外科医に配布したが、その後の反響もあり、全国の養護教諭、保健師などからの問い合わせに対して本冊子を送付し、地域での子どもロコモ啓発活動に利用された。

イ. いわゆる「コロナ禍」におけるロコモ予防に関して、各地のテレビ局による情報番組ではSLOCウェブサイト掲載の子どもロコモに関する情報や体操について使用され、市民への啓発の一助となった。

(4) ロコモ予防の効果検証事業

ア. 平成30年度にロコモコーディネーターとロコモコーディネーター以外の指導によるロコモ予防の効果の違いに関して、全国4か所で検証作業を行い、中間報告として結果をまとめた。

イ. エビデンスに基づいたロコモティブシンドローム対策における簡便で効果的な運動介入プログラムを開発することを目的に、同じ全国4か所で、理学療法士、作業療法士、ロコモコーディネーターの有資格者によるロコモ予防の効果を検証するための研究について実施する。

新型コロナウイルス流行による活動制限後の運動機能の調査と、運動介入について、その効果的な介入の要因を探ることは急務であるので、研究内容の一部修正を行い、地域在住高齢者に対する新型コロナウイルス流行後の活動状況及びロコモ予防事業の介入に関する調査研究とし、その実施に向けて、研究内容に関する倫理審査を実施した。

ウ. 本年度実施の予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施を延期した。

(5) インターネット及びSLOCウェブサイトを通じたロコモの広報・普及啓発活動

主として、新型コロナウイルス感染症で外出の自粛などにより、自宅で過ごすことが多くなってしまった高齢者や児童・生徒及び保護者を中心に、長期間狭い室内等で体を動かす機会が少ないことで懸念される「ロコモ」、「子どもロコモ」発症の予防について f a c e b o o k で呼びかけを行い、本法人ウェブサイトに掲載した「ロコトレ」、「子どもロコモ体操」を動画で紹介した。

さらに、ロコモコーディネーター制度やロコモに関する医学的情報を掲載するなど積極的な広報活動を行った。

(6) 創立10周年記念企画座談会について

本会創立10周年の記念企画として、2回の座談会を開催した。

1回目は、ダンサーのSAMさんを迎えて、「健康寿命とロコモティブシンドローム ～いくつになっても生き活きと～」、2回目はスポーツジャーナリストの増田明美さんを迎えて、「市民との交流からみたロコモティブシンドローム ～この10年を振り返って～」をテーマに座談会を行い、その模様を動画収録し、ロコモ認知度向上のため、動画配信サイトY o u T u b e で公開する準備を進めている。

なお、本座談会の内容は、10周年記念誌にも収載する予定となっている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【7,371】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
ロコモに関する普及事業	【市民公開講座の実施】 ・ 各都道府県における「骨と関節の日」の行事の一環としての市民公開講座 ・ 診療科の枠を超えた市民公開講座を専門分野の異なる講師を招いて開催	実施なし 実施なし	実施なし 実施なし				0
	【子どもロコモの啓発予防活動】 ・ 「子どもロコモ読本」を全国の養護教諭、保健師などに送付し、地域での子どもロコモ啓発活動に利用された。 ・ 各地のテレビ局による情報番組にSLOCウェブサイト掲載の子どもロコモに関する情報や体操について使用された。	子どもロコモ読本送付 随時 テレビ放送日 随時	全国の整形外科等医療機関等 テレビ放映の対象地域	10人 10人	保護者・学校・教育委員会、生徒・児童 全国小中学校生徒・児童	30,000人 不特定多数	0
	【ロコモと認知症の啓発予防活動】 全国の整形外科等の医療機関にて「ロコモと認知症」冊子の一般市民への配布	実施なし (印刷完了、配布準備中)	実施なし				0

<p>【コロナ自粛生活のロコモ予防啓発活動】</p> <p>新型コロナウイルス感染症により自宅等での自粛生活による「コロナロコモ」予防のための運動の重要性を全国各地のメディアへ広報した。</p>	随時	法人事務所	20人	一般市民	不特定多数	0
<p>【創立 10 周年企画座談会の実施】</p> <p>ロコモティブシンドローム予防の市民への啓発のために、著名人をゲストに招き、それぞれ違うテーマで座談会を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダンサーのSAMさんを迎えての「健康寿命とロコモティブシンドローム ～いくつになっても生き活きと～」座談会の開催（動画収録） ・スポーツジャーナリストの増田明美さんを迎えての「市民との交流からみたロコモティブシンドローム～この 10 年を振り返って～」座談会の開催（動画収録） 	令和 3 年 11 月 18 日 令和 3 年 12 月 11 日	東京都内 東京都内	5人 5人	一般市民 一般市民	不特定多数 不特定多数	2,095
<p>【ホームページの管理・運営】</p> <p>ロコモの医学的知識と臨床経験に基づいたロコモの広報・啓発活動を一般市民向けに行うなど、ホームページを充実し、情報提供の迅速化をはかった。</p> <p>さらに、新型コロナウイルス感染症により自宅で過ごす市民向けに「ロコトレ」、「子どもロコモ体操」を f a c e b o o k の活用により、動画で紹介した。</p>	随時	法人事務所	20人	一般市民	不特定多数	21
<p>【行政への啓発・普及】</p> <p>ホームページ等にて全国の自治体・教育委員会にロコモの医学的知識と臨床経験に基づく広報・啓発活動を行った。</p>	随時	法人事務所	20人	全国の自治体・教育委員会	不特定多数	0
<p>【健康相談の実施】</p> <p>ロコモに関して医学的知識及び臨床経験のある医師によるインターネットを利用した健康相談</p>	実施なし	実施なし				0

	<p>【ロコモ講演会等への講師派遣】 行政や医師会等から依頼があった場合の講師派遣</p>	実施なし	実施なし				0
	<p>【ロコモ広報物の制作】 一般市民及び医師向けのリーフレット、ステッカー、クリアファイル等の広報物の制作</p>	実施なし	実施なし				0
ロコモに関する教育研修事業	<p>【ロコモコーディネーター資格取得研修会の実施】 ロコモに関する医学的知識及び臨床経験のある医師を講師として、ロコモに係る医療従事者（PT、OT、看護師及び介護福祉などの国家資格保持者等）を対象として、ロコモの啓発、予防及びロコモ体操などを指導するロコモコーディネーター資格取得研修会を開催した。</p>	令和3年11月21日	オンラインでのウェブシステム上	30人	ロコモに従事する医療従事者	90人 (認定者90人)	4,966
	<p>【ロコモコーディネーターへの情報発信】 ロコモコーディネーター制度やロコモに関する医学的情報をホームページのロコモコーディネーター専用ページへ掲載した。</p>	随時	法人事務所	10人	ロコモコーディネーター等	2,000人	0
	<p>【ロコモ予防の効果検証事業】 ロコモティブシンドローム対策における簡便で効果的な運動介入プログラムを開発する研究として、PT、OT、ロコモコーディネーターの有資格者の指導によるロコモ予防の効果に関して、全国4か所で検証する。 今回、新型コロナウイルス流行による活動制限後の運動機能の調査と、運動介入について、その効果的な介入の要因を探ることも急務であり、研究内容の見直しを行い、その実施に向けて、研究内容に関する倫理審査を実施した。</p>	令和3年7月26日 (倫理審査委員会開催日)	法人事務所	6人	一般市民	200人	68
	<p>【ロコモコーディネーター活動の表彰】 ロコモコーディネーターがこれまで取り組んだ優秀なロコモ予防啓発活動の表彰</p>	実施なし	実施なし				0

	<p>【ロコモコーディネーター全国大会の開催】 全国各地のロコモコーディネーターが活動内容の報告やパネルディスカッション等を通じ、有用な活動内容を共有し、今後の活動の具体的な参考とするための全国大会の開催</p>	実施なし	実施なし				0
ロコモに関する情報の収集及び出版等情報提供事業	<p>【全国アンケート調査】 令和2年度は、日本臨床整形外科学会が実施した全国に関連整形外科医療機関への「コロナによる長期自粛が身体に及ぼす影響について」のアンケート調査に協力し、12,254件の回答を得た。 その結果、長期自粛による運動不足等が全世代においてコロナロコモ・コロナストレスを来たすことがわかった。 令和2年度終盤から令和3年度にかけて、日本臨床整形外科学会との共同事業として第2弾全国アンケート調査を実施した。</p>	令和3年 3・4月	法人事務所	20人	医療機関等	12,311件	221
	<p>【ロコモと認知症の冊子作成】 医療機関等を対象に、協賛企業の協力を得ての「ロコモと認知症」冊子の作成</p>	実施なし (印刷完了、配布準備中)	実施なし				0
	<p>【SLOCニュース(仮称)の発行】 最新のロコモ・フレイルに関する情報や役員の寄稿によるニュースを創刊し、全国の整形外科医療機関へ配布</p>	実施なし	実施なし				0
国内外のロコモに関連する団体との連絡提携及び調整	<p>【連絡会議の実施】 一般社団法人日本臨床整形外科学会、公益社団法人日本整形外科学会、日本運動器科学会及び日本老年医学会・日本サルコペニア・フレイル学会等との連絡会議の開催</p>	実施なし	実施なし				0